

ひとを育てる活動

教育支援の現地パートナー、CMIP,SCMSI 及び PFP の現況報告

CMIP (山岳部ビラーンの小学校4校の給食と、小学生からカレッジ生まで53名対象奨学金支援のパートナー) より

*今年も6年生対象社会見学を実施しました

12月5-7日に、新設校バンリを除くラムアブス、アトモロック、ナブルの3小学校6年生計35名が、前年度と同じく、ジェネラルサント空港や漁港、消防署などを見学しました。

(左:漁港を遠望 右:消防署見学)



*プレゼントはタオル・水筒・バッグにしました

HANDSの皆さんのクリスマス寄付12000ペで、奨学生全員にタオル、水筒、バッグ(カレッジとハイスクール生はショルダー、小学生は、給食用に家から持参する各種容器が入る大きめの手提げ袋)をプレゼントさせていただきました。また、各小学校では、特別メニューの給食でクリスマスをお祝いしました。ありがとうございました!

*大変遅くなりました。新規ハイスクール奨学生候補データを送ります。

長く奨学生担当だったロウエルが諸事情でCMIPを辞めたため、選考作業が遅れました。新奨学生候補(2名ともビラーン民族)のプロフィールをお届けします。

- ① クレオッフエ: 7年生、3人兄弟姉妹、父親は亡くなり、母親は教師補助で月収1,000ペ、所有田畑無し(写真左)
- ② ジョロッシュ: 7年生、6人兄弟姉妹、父親は農業(小作)で月収は1,000ペ



CMIPの担当者チャリスさんからはそのほか4名のプロフィールが届きました。追って、該当のハイスクール奨学金ご支援の会員にお届けします。引き続いてよろしく願います。なお、従来は小学生についても、卒業した場合は新規にご紹介しましたが、ほとんどが貧しい中での適正な選抜は難しく、CMIPの地元協力者等が選ばれることが多くなりました。最貧層の支援が無理ならば、と給食支援の形で初等教育全体の普及に参加いただくことに致しました。どうぞご了承ください。(事務局)

SCMSI (チボリの里子44名とカレッジ奨学生10名、及び教師給与など学校運営支援のパートナー) より

*3小学校のクリスマスパーティー(12/18)で、HANDSからのプレゼントが渡されました。ありがとうございます!



お弁当箱と歯磨きセットのギフトで盛り上がるクリスマスパーティー(左から、Vエック、ラヒット、ベネフ各小学校)



PFP (ブラクール小学校の運営及び給食支援、あしながカレッジ奨学金のパートナー) より

あしなが奨学生 ロサリンの手紙



皆様のご支援で、昨年カレッジでの勉学を再開させていただきました。心からの感謝をお伝えいたします。ビラーンやその他の先住民族の苦境は、何よりも教育を受けていなかったことに原因があると感じていて、教師として子どもの教育に携わり、状況を改善したいと思い、カレッジに進みました。しかし、学費が払えずに中断していました。今再び大学で学べることに感謝しています。教師として、特に貧しい先住民族の子どもたちにも未来が開けるような教育ができるように頑張ります。これからもよろしくお願いいたします。(あしなが奨学金会員5名にはすでにお送りしたものです。重複をお許しください)

*ブラクールのクリスマス報告:大きめの鶏肉が入った特別給食で祝いました!(今回写真は間に合いませんでした)